

令和3年 救急・救助概況

【救急出場の概況】

令和3年中における救急出場件数は、1,637件、搬送人員は1,533人で前年より出場件数が102件増加し、搬送人員は83人増加しています。

これは、1日に約4件出場し、組合管内の住民約20人に1人が搬送されたこととなります。

事故種別ごとにみると、「急病」が最も多く1,047件と全体の約64%を占めており、次いで「転院搬送」が241件（約15%）、「一般負傷」が202件（約12%）の順となっております。

町別にみると遠軽町では救急出場件数が980件（78件増）、搬送人員が931人（76人増）、湧別町では出場件数が411件（18件増）、搬送人員が386人（12人増）、佐呂間町では出場件数が246件（6件増）、搬送人員が216人（5人減）となっております。

今後も、救急車の適正利用を呼びかけるとともに、多種多様化する救急業務と高度化する救命処置に対応できるよう、救急隊員の教育を充実させ、迅速かつ円滑な救急業務の遂行に努めます。

また、消防指令センターでは119番通報時に現場で救命処置が必要と判断した場合、電話による口頭指導を実施しております。救命率の向上には、救急車が到着するまでの間に、その場に居合わせた人が救命処置を行う必要がありますので、ご協力をお願いいたします。

【救助出場の概況】

令和3年中の救助出場件数は21件、救助人員は13人となりました。前年と比較すると出場件数は6件増加し、救助人員は7人増加しています。

事故種別ごとに見ると、出場件数が最も多いのは「交通事故」の15件、次いで「水難事故」が3件、「その他の事故」が2件となり救助出場の大半が「交通事故」に伴うものでした。

近年の都市整備により建物は高層化が進み、主要道路も交通網の整備に伴い高速化されています。また、雪道のアイスバーン等による交通事故も増加しています。

災害や事故は増々複雑多様化しこれらの災害等に的確に対応するために、訓練・研修等を重ね、より高度な知識・技術の習得に努め救助体制の充実・強化を図ってまいります。

令和3年 救急出場状況

救急出場件数			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他		
構成町別	遠軽町	出場件数	2		1	45	24	11	130		2	581	181			3	980	
		不搬送件数				4	1		7		2	41	1			3	59	
		搬送人員	2		1	47	25	11	123			542	180				931	
	湧別町	出場件数	1		2	12	15	1	41			3	286	47			3	411
		不搬送件数			1	1			3			1	16			3	25	
		搬送人員	1		1	11	15	1	38			2	270	47			386	
	佐呂間町	出場件数				9	10		31			3	180	13				246
		不搬送件数				4	1		4			1	21					31
		搬送人員				5	9		27			2	160	13				216
	組合総数	出場件数	3		3	66	49	12	202			8	1,047	241			6	1,637
		不搬送件数			1	9	2		14			4	78	1			6	115
		搬送人員	3		2	63	49	12	188			4	972	240				1,533

令和3年 救助出場状況

救助出場件数			火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計	
構成町別	遠軽町	出場件数		11	1		1				1	14	
		活動件数		6	1		1						8
		救助人員		7	1		1						9
	湧別町	出場件数		2	2							1	5
		活動件数		2	1								3
		救助人員		2	1								3
	佐呂間町	出場件数		2									2
		活動件数		1									1
		救助人員		1									1
	組合総数	出場件数		15	3		1					2	21
		活動件数		9	2		1						12
		救助人員		10	2		1						13

